

## 背景

- 災害の激甚化や頻発化に伴う防災体制強化の求めと近年の災害の教訓を踏まえた見直し
- 「命を守る」ための自助・共助・公助による連携体制確保の観点からの強化
- 防災対策の推進に向けた計画の実効性確保の観点からの改善

## 「武蔵野市地域防災計画」の見直しの焦点

### 1 防災基本計画や東京都地域防災計画等との整合性の確保

- 災害対策基本法 ■ 災害救助法 ■ 水防法
- 防災基本計画 ■ 東京都地域防災計画等

### 2 武蔵野市第六期長期計画等との整合性の確保

- 武蔵野市第六期長期計画 ■ 国土強靱化地域計画（仮称）
- 武蔵野市業務継続計画（震災編） ■ 武蔵野市復興マニュアル
- 武蔵野市物資供給マニュアル ■ 武蔵野市備蓄計画 他

### 3 災害時要配慮者支援体制の強化

- 被災者の生活環境の改善 ■ 福祉避難所の指定
- 人的物的体制の整備 ■ 個別避難計画の作成 等の計画化

### 4 避難に関する体制の整備、充実化

- 適切な避難のための啓発 等

### 5 「自助」「共助」「公助」の的確な連携

- 地域特性に応じた防災意識の向上 ■ 地域の防災活動の担い手の育成 等
- 市の組織改編への対応（時点修正） ■ 人・物資の受援体制の位置付け 等

### 6 感染症流行期の対応及び感染症対策の強化

- 衛生資機材の配備 ■ 避難所における感染症対策等

### 7 新たな災害想定や複合災害への対応

- 火山噴火降灰編（仮称）の整備 ■ 複合災害への対応

## 「武蔵野市地域防災計画」修正の方向性

- ① 法改正への対応、上位計画や市の他計画との整合による実効性の確保 ～ 関係機関との連携による一体的かつ連続性のある防災対策の推進 ～
- ② 近年の災害教訓を踏まえた内容の充実 ～ 要配慮者支援体制の強化、避難体制の整備、感染症や新たな災害への対応など知見反映によるレジリエンスの強化 ～
- ③ 自助・共助・公助の役割分担と連携による防災力の向上 ～ 武蔵野市の総合的な防災力の向上 ～

## 8 ICTの活用 ※情報収集・管理、連絡手段の効率化

## 9 計画修正における合意形成 ※庁内、議会、関係機関、地域住民の相互理解

### 本編（震災）

#### <見直し>

- 東京都地域防災計画（震災編）の部、章立てと同一の目次構成に更新※一貫性とマニュアルとしての実用性の両立
- 計画見直しの焦点「1」～「6」に関する記載内容を整理し、追記・修正
- H28年度以降の最新情報の反映

#### <新規>

- 施策ごとの課題、対策の方向、到達目標、具体的な取組み内容の設定

### 付編 東海地震事前対策

#### <見直し>

- 計画見直しの焦点「1」～「6」に関する記載内容を整理し、追記・修正
- H28年度以降の最新情報の反映
- 南海トラフ地震臨時情報等の反映

### 付編 風水害編

#### <見直し>

- 計画見直しの焦点「1」～「6」に関する記載内容を整理し、追記・修正
- H27年度以降の最新情報の盛り込み
- <新規>
- 避難に関する体制、対策の追加
- 市体制の見直し

### 付編 火山噴火降灰編（仮称）

#### <新規>

- 新たな災害対策の追加または強化

### 付編 原子力災害（仮称）

#### <切り出し>

- 都計画に合わせ、本編からきりだし

### 付編 大規模事故対策（仮称）

#### <新規>

- 都計画に合わせ、対応を記載

## 10 地域防災計画の着実な実施 ※計画の評価及び進捗管理体制や見直しのための改善サイクルを整理